

平成 29 年 5 月 9 日
総 合 政 策 局

根本国土交通大臣政務官のラオス・タイ出張の結果概要

根本国土交通大臣政務官は、4 月 28 日から 5 月 2 日まで、ラオス人民民主共和国及びタイ王国を出張し、我が国の質の高いインフラシステムの導入が検討されている協力事業の進展等のため、先方の政府要人と協議を行いました。

ラオスでは、ブンチャン公共事業運輸大臣との間で、航空、道路、建設産業、物流等の分野の政策課題について協議を行いました。また、カンパオ外務副大臣に対して、2025 年国際博覧会の大阪誘致に向けた支持要請を行いました。

さらに、ソマート天然資源環境大臣らと共に、我が国の支援により整備された気象水文システムの引渡式に列席しました。

タイでは、アーコム運輸大臣との間で、鉄道、交通安全、洪水対策、バス交通等の分野の政策課題について協議を行いました。また、チャッチャイ農業協同組合大臣との間で、水管理分野の政策課題について協議を行いました。

協議等の概要は別紙のとおりです。

【問い合わせ先】

全体の行程、航空、物流、鉄道、バス交通、気象、万博 関係

国土交通省 総合政策局 国際政策課 矢田、細川

電 話 03-5253-8111 (内線 25921、25907) 03-5253-8319 (直通) F A X 03-5253-1562

道路、建設産業、都市開発、交通安全、水管理 関係

国土交通省 総合政策局 海外プロジェクト推進課 福島、宮沢

電 話 03-5253-8111 (内線 25807、25816) 03-5253-8315 (直通) F A X 03-5253-1562

1. ラオス（4月29日）

（1）ブンチャン公共事業運輸大臣との政策協議

ワットイ国際空港ターミナルビルの拡張等航空分野の協力、東西経済回廊を形成する国道9号線の改修、建設産業分野における制度構築支援、物流分野の人材育成協力等我が国が実施・検討中の協力事業の進捗を確認するとともに、協力関係の更なる進展に向け協議を行った。

（2）カンパオ外務副大臣への表敬訪問

2025年国際博覧会の大阪誘致に向けた支持要請を行った。また、国土交通分野をはじめとする両国間の長年に渡る友好協力関係を再確認した。

（3）気象水文システム引渡式への列席

我が国の支援によりラオス国内18カ所の気象観測所及び8カ所の水文観測所に整備された高精度自動観測システム等のラオス天然資源環境省への引渡式に、ソマート天然資源環境大臣、引原駐ラオス特命全権大使と共に列席した。



(4) 交通・都市開発関係協力事業視察

ワットイ国際空港ターミナルビル拡張事業や、ビエンチャン都市計画マスタープラン（我が国の支援により 2011 年に作成）に基づき実施された都市開発管理プロジェクトのパイロット事業の現場を視察した。また、ビエンチャンバス公社を訪問し、我が国が供与したバスの活用状況や、現在実施中のバス事業改善のための協力事業の状況を視察した。



2. タイ (5月1日)

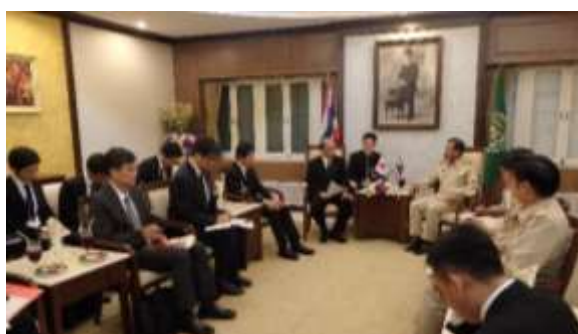
(1) アーコム運輸大臣との政策協議

バンコク～チェンマイ間高速鉄道やバンコク都市鉄道の整備等我が国の質の高いインフラシステムの導入が検討されている協力事業を進展させるため、協議を行った。また、貨物鉄道サービス改善、バンスー駅周辺開発、交通安全対策、洪水対策、環境にやさしいバス導入等その他の政策課題についても、協力関係の更なる進展に向け協議を行った。



(2) チャッチャイ農業協同組合大臣との政策協議

チャオプラヤ川放水路等水管理分野の政策課題について協議を行った。



(3) 交通インフラ視察

我が国の支援により整備されたノンタブリ橋（2014年12月に供用開始）、同様に我が国企業により車両・鉄道システムが整備されたバンコク都市鉄道パープルライン（2016年8月に運行開始）や、バンコクにおける鉄道の玄関口として新ターミナルを整備中のバンスー駅の状況を視察した。

